

# のぎょうじ 遊行寺だより

ホームページでも  
配信しています

新年あけましておめでとうございます。  
新年を迎え、謹んで檀信徒の皆様のご平安を心より祈念申し上げます。  
本年もどうぞよろしく願いいたします。

## ◆ 今月の行事予定



- ・<sup>しゅしやうえ</sup>修正会【1日(火)午前0時】  
除夜の鐘とともに修行する法要です。  
前年の諸悪を懺悔し、新年の安泰を祈願します。
- ・<sup>しゃきやうえ</sup>写経会【6日(日)午後1時】  
どなたでも気軽に写経の体験ができます。  
受付は12時半からです。(御志納1,000円)  
手ぶらでご参加いただけ、終了時間は自由です。
- ・<sup>はつふさん</sup>初賦算【12日(土)午前5時半, 11時】  
新年に初刷りした念仏札をお配りします。  
ぜひ本堂へお参りください。



初賦算の様子



- ・檀徒会新年会【12日(土)正午】  
初賦算に続いて開催します。  
お檀家の皆様と総本山役職員とが親睦を深める数少ない機会です。当日3日前まで受付しておりますのでふるってご参加ください。
- ・どんど焼き【14日(月・祝)9時】  
旧年中の御守・御札などのお焚き上げは遊行寺の授与品を対象としております。  
他の寺社でお求めのものは、その寺社へお納めしてください。

- ・<sup>げつれいほうわかい</sup>月例法話会【23日(火)午後2時】  
信徒会館にて行います。ご参加は自由です。  
当月講師:時宗布教伝道研究所  
福島県 小峰寺 寺島道大師

## ◆ 今月の催事予定

- ・骨董市【6、20日(日)】  
毎月第1日曜日…<sup>のみ</sup>蚤の市  
〈問合せ:090-4416-2168(石田様)〉  
毎月第3日曜日…ポロ市  
〈問合せ:090-2660-6935(中島様)〉  
\* 午前7時より午後4時まで(雨天中止)
- ・寺ヨガ【13日(日)】  
毎月第2日曜日 於:大書院   
9時~/11時~/13時~(各70分)  
〈問合せ:090-4365-5034(ナーニヤ先生)〉
- ・野菜市【9, 16, 23, 30日(水)】  
毎週水曜日 午前中出店・雨天中止

## ~ 遊行寺檀家旅行のお知らせ ~

京都国立博物館で開催される「国宝一遍聖絵と時宗の名宝」の貸し切り拝観の他、京都の由緒寺院を巡る檀家旅行に参加してみませんか？

日時:4月15日(月)から

4月16日(火)

【1泊2日】

※詳細、募集に関しては  
2月に再度ご案内いたします。



宗祖の

## 念仏のある生活

一年が過ぎるのは早いもので、また新たな年がスタートいたします。元号が変わる年ということもあり、何か特別な一年になりそうな気がしております。

さて、今年真円上人が年賀状に載せる一字としてお選びになったのは「寿」という字でした。御上人は本年満100歳を迎えます。「寿」には新しい年の始まりがおめでたいという意味での寿、阿弥陀仏の他力不思議の力に支えられて100歳を迎える長寿としての寿、この二つの思いが込められているそうです。

『一遍上人語録』にある「別願和讃」の中にこんな一文があります。

「べつがんにょうせ 別願超世の名号は みょうごう 他力不思議の力にて くち 口にまかせてとなふれば しょうじ つみ 声に生死の罪きえぬ」  
南無阿弥陀仏の名号には、他力不思議の力があり、自力の知恵学問もいらず、ただ口くちにまかせて称えれば、その一声一声の中に生死の迷いや罪が消えて救われるという意味です。

時宗の教えは念仏に重きを置いています。南無阿弥陀仏と称えることで、安らかに喜びに満ちた毎日を送ることができ、やがては極楽世界へ往生することを願う教えであります。真円上人は日々の生活の中で、ふとした瞬間にも南無阿弥陀仏と自然に口から出るようになったとおっしゃっております。年を重ねても元気で生活している姿を見ますとまさに時宗の教えを体現していると感じます。

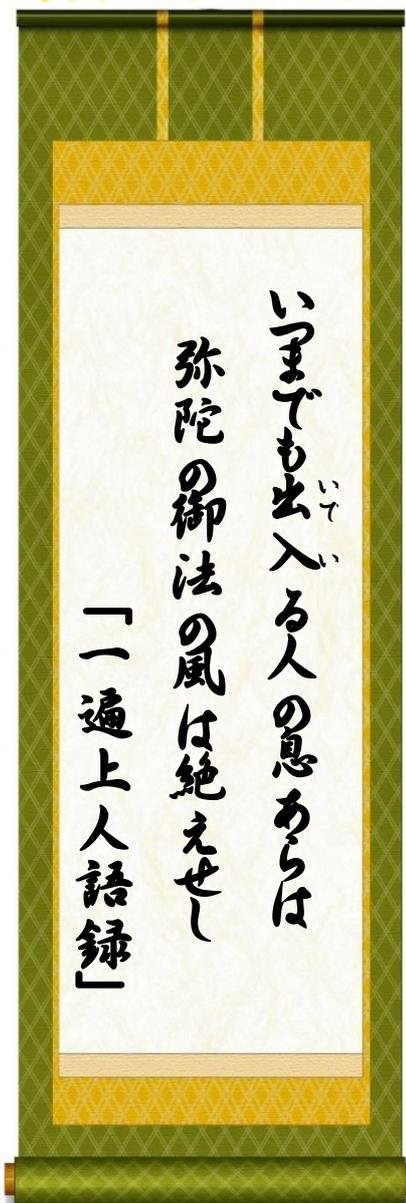
私たちは自らの行いに対して迷いが生じることや、しゅうじやく 執着した考えにより間違っただけのわがままが生まれ過ちを犯してしまうことがあります。そんな時に外から入ってくる雑念を捨て、すべてを阿弥陀仏にお任せするという気持ちでお念仏を称えることで、迷い悩む無力な自分でも良いのだと、心を落ち着かせることができるのではないのでしょうか。心が落ち着けばおのずと余裕が出てきます。気持ちに余裕を持つことで小さなミスや争いごとなども少なくなっていくことでしょう。

毎日のあいさつのように意識せずとも念仏を称えられるようになることが理想の姿であり、その姿に近づくほど、「別願和讃」のいうように、他力不思議の力にて迷いや執着の気持ちも取り除かれ、心おだやかに前向きな生活ができるかと思います。

阿弥陀仏のご加護を受け、皆さまの生活がご多幸で、希望に満ち溢れた一年になることを願っております。

合掌  
ないごんす ときわじじん  
(内近司 常盤慈人)

## 今月のおことば



～一遍上人のおこころ～  
いつまでも長生きをして吐く息、吸う息があれば、その出入の息を頼りに念仏の声のつづく限りは永久に阿弥陀仏の教えは絶えないだろう。

フェイスブックでも遊行寺の様子や情報を配信しています。

最新記事をお読みいただけますので、

ぜひ“いいね！”してください♪

facebook



時宗総本山  
遊行寺

〒251-0001 神奈川県藤沢市西宮 1-8-1  
TEL:0466(22)2063 FAX:0466(23)8243  
ホームページ: <http://www.jishu.or.jp>

